

第2回柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会議事要約

日 時	平成 29 年 3 月 14 日(火) 午後 3 時から午後 4 時
場 所	柏原市役所別館 3 階 フローラルセンター会議室
出 席 者	<p>(柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○石橋委員 (柏原市政策推進部) ○石村委員 (パナソニックサイクルテック株式会社) ○重森委員 (関西福祉科学大学) ○杉山委員 (株式会社りそな銀行柏原支店) ○山田委員 (J A 大阪中河内農協) ○脇田委員 (柏原市にぎわい都市創造部) <p style="text-align: right;">(50 音順)</p>
(欠 席 者)	<ul style="list-style-type: none"> ○大村委員 (公募市民) ○谷委員 (柏原市労働組合協議会) ○巳波委員 (柏原市こども未来部) ○森下委員 (大阪教育大学) <p style="text-align: right;">(50 音順)</p>
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ○瀬田 政策推進部次長兼企画調整課長 ○山本 企画調整課長補佐 ○峯 企画調整課主任
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 <ul style="list-style-type: none"> ・委員及び事務局の紹介 ・委員長及び副委員長の選出について 2 議題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂版(案)について (2) 平成 29 年度の取組みについて 3 平成 29 年度推進委員会の予定について 4 閉会

1. 開 会

委員会成立報告	委員 6 名出席は委員数の過半数であり、推進委員会規則第 5 条第 2 項の規定に基づいて、委員会が成立していることを報告。
---------	--

2. 議 題

事務局	<p>【資料確認】 会議次第 資料1 「柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂版（案）」 資料2 「柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略第3章3-2各施策改訂（変更箇所）一覧表」 資料3 「平成29年度の取組みについて」</p> <p>以上。</p>
委員長 事務局	<p>【議事進行】 議題1 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂版（案）について、説明をお願いします。</p> <p>（事務局 説明） 資料1 「柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂版（案）」 資料2 「柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略第3章3-2各施策改訂（変更箇所）一覧表」</p> <p>説明内容（概略）</p> <ul style="list-style-type: none">・資料1は、本市の総合戦略の第3章を抜き出した資料で、資料2はその改訂箇所を一覧にしたもの。・総合戦略の柱である基本方針や基本目標は改定の対象とはしていない。・第3章については、毎年効果検証をしていく中で必要に応じて見直すこととしており、昨年6月の第1回委員会、9月の意見照会と施策及び事業担当部署への調査結果をもとに今回の案を作成。・全体を通じて大きな変更はないが、修正点は以下のとおり。（資料2参照） <p>（修正点）</p> <p>○基本目標1</p> <ul style="list-style-type: none">・施策1『結婚支援の充実』具体的な施策①『「出会いと結婚」の機会づくり』の具体的な事業の事業名を部分修正。・施策3『子育て支援の充実』具体的な施策③『子育て支援サービスの充実』KPI項目の変更（評価項目の見直し）・施策5『教育指導の推進』具体的な施策①『学力・体力の向上と支援の充実』KPI項目の変更（目標値の変更）・施策7『地域連携・私学・高校・大学連携』具体的な施策①『大学との連携』KPI項目の変更（目標値の変更） <p>○基本目標2</p> <ul style="list-style-type: none">・施策1『企業等の地方拠点化とICTの利活用や地域産業競争力強化による地域活性化』具体的な施策⑤『観光振興』具体的な

<p>委員長</p>	<p>事業の追加（地方創生推進交付金関連事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策 3『人材の確保』 具体的な施策②『地域就労の推進』 具体的な事業の追加（新たな事業検討に伴う追加） <p>基本目標 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策 5『健康づくりの推進』 具体的な施策①『健康増進サービスの充実』 KPI 項目の変更（目標値の変更） <p>・ただいま説明があったが、前回の会議で委員からご指摘いただいた内容も修正されていると思うが、それも含めていくつか新しい事業の展開もあるような説明があったが、気になる部分があればご意見をいただきたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>・2年が経過したが、この計画の大きな目標である人口減少対策や雇用の創出についてどこまで達成できるのか、現時点においては際立った成果が見えていないと感じているが、そのあたり、今後の思いや現状の分析があれば教えていただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>・確かに、地方創生をアピールできる成果があまり出ていないという点は現状として認識している。また、次回の推進委員会で平成28年度の効果検証をしていただくことになるが、28年度の実績確認を進めている中で、総合戦略の中でKPIとして比較的多く取り扱っている市民意識調査の満足度の速報状況を見ていると右上がりとなるような結果となっていない。</p> <p>・昨日、新市長が就任したこともあり、これから新たな体制のもと、特に子育てや雇用創出から定住につながるような新たな施策や事業について、人を引き寄せるようなインパクトのある取組を検討していかなければいけないと考えている。例えば、子育て中の母親が子育てだけに追われて生活するのではなく、子育てをしながら仕事ができるような事業を実施できないか検討している。また、そのような事業を実施するところで、高齢者も集まって余暇を過ごしたり子どもと一緒に体を動かして健康づくりをしたりと、総合戦略の基本方針である3世代が寄り添えるような市のシンボルとなるような場所を作れないか検討している。</p> <p>・厳しい財政状況ということもあり、かかる費用はできるだけ国の交付金を活用し、さらに民間との連携により民間の力を最大限に引き出しながらできる限り費用をかけずに取り組んでいきたいと考えて検討を進めている。</p>
<p>委員長</p>	<p>・今、新たな展開の部分も若干触れていたようだが、今の説明に対する意見でも構わないし、別の提案としての意見でも構わないので、ご</p>

	意見を伺いますが、いかがですか。
A 委員	・さきほど、満足度調査について説明があったが、これは 2 年前のものと同じか。
事務局	・平成 26 年から毎年（市民意識調査を）実施しているが、項目については本市の第 4 次総合計画に基づいた項目で毎年調査を実施している。対象者は、年齢や地域を踏まえた無作為抽出としており、毎回同じ人が答えているものではない。
A 委員	・ウェブでの回答方法かと認識しているが。
事務局	・ウェブでの回答もできるし、紙での回答もできる。
A 委員	・（大学の）学長室会議であの資料を検討したときに人数が少ないのではという話があったが、回答の中に（市外に）流出した人数もアンケートに入っていたのではないかと思うが別の調査か。
事務局	・それは、市民意識調査ではなく、総合戦略を策定するためのアンケートです。
A 委員	・満足度（市民意識調査）の話で、人数が少ないから、これを課題と捉えていいのかどうか検討すべきではという意見が出ていたが、そのあたりはどう考えるか。
事務局	・実際の調査対象者は 2,000 人としているが、回答率が伴っていない（低い）のが現状であり、そのあたりが課題と捉えている。ウェブによる回答方法も取り入れているので、回答方法としては充実を図っているが、なかなか伸びない状況である。
委員長	・あと、業務の内容で市民モニター制度を新たに作って運用していると思うが、その辺はどうか。
事務局	・さきほど市民意識調査は毎年 2,000 人対象で実施しているが、回答が少ないと申し上げたものの、統計上の信頼度を保つ回答数は得られている。これとは別に、無作為ではなく市民を募集して実施している市政モニター制度があり、現在 100 名の市民に登録していただいております。年に 5 回ほど、市民にお聞きしたい内容を庁内各部署から募集し、市の課題について市民の意見をいただいている。

A 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・玉手山学園としては、29 年度から「地域連携公認プログラム」というものが立ち上がり、柏原市の課題に対して組織で貢献していこうというプログラムが結構たくさん立ち上がり、その参考となる資料として総合戦略やアンケートなどを参考にして、どういう課題があるのかや、何に着手しないといけないのかなど、大学・短大中心に検討しているが、今後、それが本当に課題であると捉える手法として、調査の母集団の見直し、例えば子育て関連の内容であれば子育ての団体に委託するなどにより課題がクローズアップされれば、大学・短大としては課題を解明しやすいと思うので、よろしくお願ひしたい。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にご意見がないということなので、総合戦略の改定について修正等はないということによろしいか。 <p>(委員からの異議なし)</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、議題 1 は案件どおり進めていただくということで、よろしくお願ひします。 ・続いて、議題 2 「平成 29 年度の取組みについて」事務局から説明をお願ひします。
事務局	(資料 3 「平成 29 年度の取組みについて」に基づき、説明)
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・議会提案前という段階で具体性に欠けているところがあり、今説明のあった内容で検討を進めているということで、この説明で委員の皆さんに意見を求めることも難しいところではあるが、もしご指摘やご助言があればお願ひします。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールを聞きたいと思うが、例えば交付金を申請する時点など、どこかの段階でこの委員会を確認される予定か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は具体性に欠けているので、具体的に提示できる段階で改めてご意見を伺いたいと考えている。それから、委員の任命期間が一旦 29 年 3 月 31 日で終了するが、この総合戦略の期間は平成 31 年度までとなっているので、引き続きこの推進委員会でも効果検証を実施し、新たな事業についてもご意見を引き続きお伺ひしたいと考えているので、改めて平成 29 年 4 月からの委員の依頼をさせていただき、6 月頃には平成 28 年度の効果検証をお願ひしたいと考えている。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今、平成 29 年度の取組について一通り説明していただいたが、何かご意見はございますか。

A 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の中にも入れていただいているように、大学としても地域連携、地域貢献の取組を推進しており、協力できることも結構あるので、学生や教員の導入など気軽に地域連携センターにお声かけいただきたい。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、議題2に関しては、国の交付金獲得を目指してしっかりやっていただくということでお願いします。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、最後に「平成29年度の推進委員会の予定について」説明をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年5月下旬に平成28年度第1回の推進委員会を開催し、平成28年度事業実績の効果検証を予定している。また、第2回の委員会については、第1回での効果検証の結果に基づき、各事業の見直しや新たな検討を行い、本市の次年度以降の事業実施計画に反映していくために7月から8月に開催したいと考えている。そして、第3回は、改定内容等を確認していただくため、年度末に開催したいと考えており、年度内3回の開催を考えているので、よろしくをお願いします。 ・平成27年度から、策定員会と推進委員会委員としてご尽力いただいているが、この委員会は平成31年度まで引き続き開催していく必要があるため、一旦今月末で任命期間が終了するが、委員の皆様には各分野の代表として引き続き委員をお願いしたいと考えている。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今説明があったが、委員の皆様の任命期間が2年ということで、今回で任期満了となるが、可能であれば引き続きよろしくをお願いします。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかに意見がなければ終了とするが、何か意見はございますか。 <p>(意見なし)</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・意見が無いようですので、引き続き、普段のご助言も含めて、今後ともよろしくお願ひしまして、推進委員会を終了いたします。